



消防署からの お知らせ

☎ 伊達消防署 (☎23-2119)
大滝出張所 (☎68-6119)

市の災害情報案内

消防署では、火災や救助などの災害情報を災害出動時に電話とインターネットで案内しています。

電話案内

伊達地区 ☎23-77171
大滝地区 ☎74-3210

インターネット案内

大滝地区を除く市の火災情報を「伊達市火災情報メール」で提供しています。

「伊達市火災情報メール」の登録は、パソコンか携帯電話から「西いぶり定住自立圏広域連携システム (<http://www.nishi-iburi.jp/>)」にアクセスし、「西いぶり生活情報メール配信サービス」から配信サービス一覧にある「ぼうさい西いぶり情報メール」の登録用メールアドレス (bousai@ml.nishi-iburi.jp) に空メールを送ってください。

送信後、自動返信で「ぼうさい西いぶり登録確認」のメールが届きますので、メールにあるURLにアクセスし、「伊達市」にチェックを入れて「登録する」を選択すると完了です。※119番は、火災、救急、救助、災害などの通報専用電話番号ですので災害情報などの問い合わせには使わないでください。

☎ 警防課機械通信係

(☎23-5119)

春の火災予防運動

消防署では、4月20日から30日までの11日間「春の火災予防運動」を実施します。

期間中は消防職員と消防団員が防火査察や出動訓練、防火宣伝などを行います。

火災予防運動の重点目標は次のとおりです。

- 住宅防火対策の推進
- 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 林野火災予防対策の推進

これからの季節は空気が乾燥し、風も強く、タバコの小さな火などからもあつという間に大きな火災になります。火の取り扱いに十分注意するとともにタバコのポイ捨ては絶対に止めましょう。

統一標語

『消すまでは 出ない行かない
離れない』

☎ 予防課予防係 (☎23-8119)

大滝出張所 (☎68-6119)

平成25年度 第1回 消防設備士試験

試験日 6月2日(日)
受付期間

書類申請 4月18日(木)～25日(木)
電子申請 4月15日(月)～22日(月)
試験種類

甲種 第1～5類
乙種 第1～7類
試験地 札幌市・苫小牧市など

☎ 予防課予防係 (☎23-8119)
大滝出張所 (☎68-6119)

防火対象物点検資格者講習

日時 6月4日(火)～7日(金)

申請期間 4月15日(月)～5月7日(火)
講習会場 札幌市民防災センター
(札幌市白石区南郷通6丁目北2-1)

☎ 予防課予防係 (☎23-8119)
大滝出張所 (☎68-6119)

第1回危険物取扱者試験

試験日 6月2日(日)

試験地 札幌市、苫小牧市など
試験種類 甲種、乙種(全類)、丙種
受験願書受付期間

書面申請 4月18日(木)～25日(木)
電子申請 4月15日(月)～22日(月)

☎ 予防課保安係 (☎23-8119)
他各支署



環境衛生課からの お知らせ

☎ 環境衛生課環境衛生係 (第2庁舎 ☎23-3331 内線543)

犬を飼うときは手続きを

犬を飼うときは市役所への登録が義務づけられていますので、必ず登録の手続きをしましょう。
登録料：1頭3千円

狂犬病予防注射は必ず受けましょう

狂犬病予防法で年に1回の狂犬病予防注射の接種が義務づけられています。市内動物病院が市実施の集合注射を受けてください。

集合注射期間

伊達地区 5月13日(月)～19日(日)
(17日(金)を除く)

大滝地区 5月15日(水)・19日(日)

注射費用 3千40円

※詳細は、5月初旬の新聞折込チラシでお知らせする予定です(畜犬登録されている所有(管理)者の方には郵送でお知らせします)

犬のフンは持ち帰りましょう

毎年、雪解けとともに歩道や公園などに犬のフンが放置されているのが目立ち、不快な思いをしている市民の方が大勢います。フンの後片づけは、飼い主の最低限のマナーです。フンの不始末は環境美化を損なうだけでなく、他の犬に病気をうつす場合もあるので、飼い主として自覚ある行動をしましょう。

カラスの巣作り防止

カラスの巣は、繁殖期の春に卵を産んで、ヒナを巣立たせるまで、子育ての期間だけ使用するものです。子育て中は特に攻撃性が強くなりますので、自宅の庭木などに巣を作られないように予防することが大切です。

次のことに気を付けましょう。

- 下からの見通しが悪く、二股や三股に分かれている枝を定期的に剪定する
- 巣の材料になる「針金ハンガー」などを屋外に放置しない
- カラスのエサになるような生ごみ、犬のエサなどは放置しない

一度カラスの巣を作られたことがある場所は、再び巣が作られる傾向にあります。カラスの巣が作られたことのある場所には特に十分な対策を立てましょう。

ドクガの発生防止

ドクガは卵から成虫まで全ての世代で毒針毛があります。

幼虫が地面の中にある巣で越冬して、春先に草の上で群れをなして行動しはじめ、6月頃に分散し、そのころに毒針毛も発達してくるため、一年間で最も危険な時期です。

ドクガの発生を防止するためには、春先に自宅や周辺の雑草の草刈り、枝葉の伐採をすることで幼虫のエサを増やさないことが重要です。

特に幼虫の活動が活発になる前の4月・5月に草刈りをするのが効果的だと言われています。

- 幼虫を見つけたときは
↓自分で駆除
- 公園や空き地・道路脇
↓管理者や所有者に駆除を依頼
駆除方法などの詳細は担当窓口にお問い合わせください。

ごみ袋が「破れやすい」というご意見について

ごみ袋は、毎年同じ仕様を示して作成していますが、平成24年度に作成した袋は破れやすいとの意見が市に多数寄せられ、検査をしましたところ、平成23年度に比べて強度が弱いとわかりました。

市民の皆さんにはご不便をおかけしますが、使い方を工夫されるなどして、7月下旬頃までご利用いただきますようお願いいたします。

今後は仕様書に強さも加え、毎年同様の製品の納入に改善します。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。